



令和 7 年 9 月 29 日

市政記者クラブ 様

スポーツ市民局スポーツ戦略課

担当：鈴木、五十川

電話：972-4408

名古屋金城ふ頭アリーナオープニングイベント 「Futsal Ignite 2026 Nagoya」を開催します！

名古屋金城ふ頭アリーナは、現在、令和 8 年に開催される第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）の開催に向けた改修工事を実施しており、令和 8 年 1 月 4 日（日）に開館を予定しています。

このたび、施設の開館にあたり、ブラジル・サンパウロを拠点に活動するフットサルチーム「**ＳＣコリンチャンス・パウリスタ**」を招致したフットサルの親善試合等によるオープニングイベントを下記のとおり開催することとしましたので、お知らせします。

親善試合では、世界トップレベルのクラブチームである「**ＳＣコリンチャンス・パウリスタ**」とＦリーグ最多 16 回の優勝を誇る「**名古屋オーシャンズ**」や、**日本フットサルリーグ（Ｆリーグ）所属選手から選抜された特別チーム（監督：松井大輔氏）**が、生まれ変わった名古屋金城ふ頭アリーナでハイレベルなプレーを繰り広げる貴重な機会ですので、ぜひ取材いただきますようお願いします。

記

1 日 時 令和 8 年 1 月 10 日（土）～12 日（月・祝）
午前 8 時～午後 6 時まで

2 場 所 名古屋金城ふ頭アリーナ
（名古屋市港区金城ふ頭二丁目 7 番地）

3 イベント概要

(1) 名 称

Futsal Ignite 2026 Nagoya

(2) 主 催

名古屋金城ふ頭アリーナ オープニングイベント

“Futsal Ignite 2026 Nagoya” 実行委員会

(構成)

- ・金城ふ頭アリーナ J C N トリニティ
(名古屋金城ふ頭アリーナ指定管理者)
- ・名古屋オーシャンズ株式会社
- ・一般社団法人名古屋スポーツコミッション

(3) 協 力

ア 名古屋市

イ 一般社団法人日本フットサルトップリーグ

ウ 公益財団法人 愛知県サッカー協会

(4) 後 援

名古屋市教育委員会

(5) 実施内容

ア フットサル親善試合 (事前チケット制)

① 1月10日(土) 午後3時試合開始

名古屋オーシャンズ 対 S C コリンチャンス・パウリスタ



② 1月12日(月・祝) 午後3時試合開始

Fリーグ選抜チーム (F-Dream) 対 S C コリンチャンス・パウリスタ

※ (一社) 日本フットサルトップリーグ理事長“**松井大輔氏**”が監督として参加する予定です。



イ U-12・U-10 フットサル大会

1月10日（土）～12日（月・祝）午前8時～午後1時30分まで

各日において、予選リーグ及び決勝トーナメントによるフットサル大会を実施します。

参加チーム数は、各日8チーム（計24チーム）を予定しています。

将来のトップアスリートを目指すU-12・U-10の選手に、親善試合同様のプロ仕様の会場セッティングで競技を経験していただきます。

ウ その他のイベント

このほか、テックボール（※）などの体験イベントや第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）開催に向けた機運醸成企画等を併せて実施します。

※ ハンガリー発祥の、卓球とサッカーを組み合わせた競技。湾曲したテーブルを使用し、2人（シングルス）又は2組（ダブルス）で、リフティングやヘディングによりボールを打ち合い、得点を競うスポーツ。

4 そ の 他

- (1) 実施内容は、一部追加・変更となる可能性があります。
- (2) フットサル親善試合のチケットは、令和7年11月4日（火）より、チケットぴあにて販売開始予定です。

5 問 合 せ 先

本イベントに関する詳細については、下記担当者までお問合せください。

また、当日取材を希望される場合は、事前に下記担当者までご連絡ください。その際、チームへの取材をご希望の場合は、その旨もお申し出ください。

なお、SCコリンチャンス・パウリスタは、令和8年1月5日（月）に来日を予定しています。

【担当者】

金城ふ頭アリーナ JCNトリニティ

代表企業 株式会社 JPN 濱田 英之

電話：777-2900

＜参考１＞ＳＣコリンチャンス・パウリスタについて

ブラジル・サンパウロを本拠地とする総合スポーツクラブで、フットサル以外にも、サッカーやバスケットボール等のクラブを有しています。

本イベントで招致するフットサルチームは、ブラジルにおける全国リーグ「Liga Nacional de Futsal（LNF）」に所属するプロチームで、2016年、2022年にはリーグ優勝を果たしています。

＜参考２＞名古屋金城ふ頭アリーナについて

1 施設概要

民間企業の運営するフットサル用アリーナとして平成20年5月1日に建設され、Fリーグをはじめとした国内トップリーグの公式戦等で活用されてきました。

令和5年4月1日、当時の所有者であった武田テバファーマ株式会社様より、本市に無償譲渡いただいたことから、現在は、本市施設として管理しています。

現在は、第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）の開催に向けた改修工事を実施しています。

2 開館予定日

令和8年1月4日（日）

3 所在地

名古屋市港区金城ふ頭二丁目7番地

4 施設の特徴

競技場と観客席が近く、すり鉢状の客席で可視範囲が広いため、観客が競技に集中しやすい構造です。また、大型映像装置や音響室を完備しているとともに、ロッカー室や運営用控室等諸室が充実しており、選手と観客の動線が分かれているなど、「観る」スポーツのための設備が充実しています。

5 主な大会等開催実績

- ・WTT 女子ファイナルズ 2023 名古屋
- ・Fリーグ 2023-2024 ディビジョン1 ファイナルシーズン（名古屋ラウンド）
- ・第48回日本ハンドボールリーグ 名古屋セントラルゲームズ～女子リーグ～

6 その他

本施設は、令和8年に開催される第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）におけるスカッシュの競技会場に仮決定しています。

＜参考３＞一般社団法人名古屋スポーツコミッションについて

スポーツを活用した地域の活性化や都市ブランドの向上を図るため、名古屋市とスポーツ団体、商工会議所、観光産業等の民間事業者が一体となった官民連携組織として令和３年９月に発足した組織です。

大規模スポーツ大会の誘致・開催や名古屋市を拠点にするトップスポーツチームと連携したスポーツイベントの開催、ホームタウンの盛り上げなど、スポーツを活用した様々な取り組みを行っています。

なお、本イベントの主催者である、金城ふ頭アリーナＪＣＮトリニティの代表企業株式会社ＪＰＮ及び名古屋オーシャンズは、いずれも名古屋スポーツコミッションの会員です。

